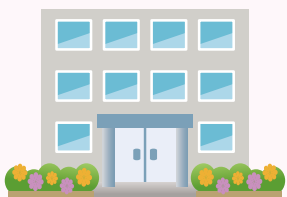


# 平成29年 第4回定例会報告

江戸川区議会公明党の主な質問（抜粋）

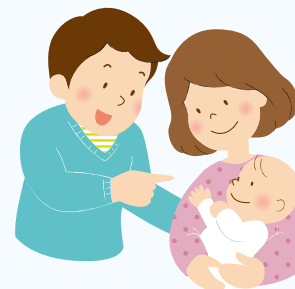
## Q 公共施設の今後の方向性について

- A**
- ①本庁舎移転については、都の関係部局の理解は得ているが、正式な売却の合意に至っていない。早期に答えが出るよう積極的に努力していかねばならない。
  - ②区役所移転後の跡地利用については具体的な調査を早急に進め、魅力的な賑わいのあるものを考えていく。
  - ③大型公共施設の適正配置については、利用者にアンケートをとりながら平成29年度末を目途に結果を提示し、地域や議会と議論を進めていく。



## Q 児童養護施設・里親など社会的養護の整備について

- A**
- 多くの区民の理解を得ながら基盤をつくっていく。里親制度については、パネル展示や関係機関への周知を順次行なっている。児童養護施設については現在、公募中である。里親家庭の支援としても不可欠であり、熱意ある事業者を選定し、積極的に進めたい。



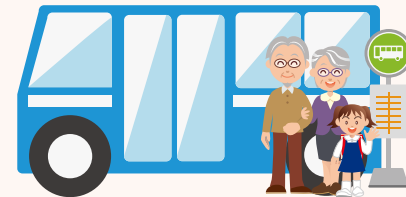
## Q 『子ども食堂』について

- A**
- 区内に14か所ある、『子ども食堂』の横のつながり、ネットワークづくりについては、区として団体の主体性を尊重しながら、後方支援のあり方を検討していく。



## Q 交通の空白・不便地域解消のためのコミュニティバスの導入について

- A**
- 高齢者人口は今後も急増していくため、バス交通の役割は重要となってくる。今後、バス事業者との共同研究を行い、合理的な方策を探究していきたい。



「平成30年度予算要望書」を提出する区議会公明党のメンバー（平成29年12月12日）

**平成30年度 予算要望書を多田区長へ提出！**

江戸川区議会公明党は、昨年の12月12日に、平成30年度の予算要望書を多田正見区長に手渡しました。区民の皆様からの意見や要望を反映した重点要望10項目を含む、7分野143項目の実現を求めました。多田区長は「予算に反映できるように取り組んでいく」と述べました。

### 重点要望

- 一、災害対策の強化と広域避難行動計画など早期の具体化を。
- 一、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた「推進プログラム」の促進と、施設整備の更なる充実を。
- 一、「なごみの家」の早期全区展開を。
- 一、介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な実施と更なるサービスの向上を。
- 一、子どもの貧困対策として、学習支援と居場所作りの更なる拡充を。
- 一、児童相談所の開設に向けて万全な体制を。
- 一、発達障がい児・者への支援の拡充を。
- 一、待機児童対策の更なる充実を。
- 一、私立幼稚園保育料等の「保護者負担軽減補助金」及び、「乳児養育手当」の堅持を。
- 一、準要保護世帯への入学準備金の入学前支給を。